

札幌開発建設部は、美唄市中村地区において、洪水を安全に流下させる堤防の拡築整備工事に着手します。堤防整備の理解を深めて頂くことを目的に堤防整備報告会とパネル展を開催しました。

美唄市中村地区石狩川堤防整備報告会(令和元年8月21日)

報告会には、美唄市長(代理出席)をはじめ、美唄市石狩川水系治水促進期成会の川端道則会長、中村連合会の白木昭志会長など地域の方々計52名が出席し、渡邊孝一衆議院議員もかけつけて頂きました。

川端期成会長・白木連合会長からは、地元を代表して、地域の悲願であった築堤整備に着手したことへの感謝や早期完成に向けた協力を引き続き行っていく旨お話がありました。



報告会説明状況



来賓挨拶
衆議院議員 渡邊 孝一



来賓挨拶
美唄市石狩川水系治水促進期成会会長
川端 道則



来賓挨拶
中村連合会 会長 白木 昭志

パネル展を美唄市内2箇所で開催 (令和元年8月22日～9月2日)

石狩川の治水の歩みや中村地区と石狩川の関わり、堤防整備の概要についてパネル展を商業施設「コアビバイ」、「青の洞窟温泉ピパの湯ゆーりん館」で開催しました。板東美唄市長も来場し、「先人たちの苦労があったからこそ、今の生活は豊かとなっている。今後とも美唄市として事業に協力したい」とコメントを頂きました。



板東美唄市長も来場(コアビバイ)



パネル展の様子(青の洞窟温泉ピパの湯ゆーりん館)